

歯の健康

庄原市の子どもは むし歯が多い

歯は、私たちにとって生涯、大切なものであり、全身の健康へつながっています。

歯は、妊娠2ヵ月ごろから作られます。子どもの歯（乳歯）は、全て揃うと20本で、永久歯に生え変わると全部で32本になります。

庄原市では、むし歯がある子どもの割合が県平均を上まわり、高年齢になるにつれ、歯のトラブルが増えています。

いつまでも自分の歯で おいしく食べましょう！

虫歯や歯周病など、歯の病気になるらず、いつまでもおいしく、楽しく食べたいですね。

そのためには、子どものころから、歯の大切さについて意識し、むし歯などの予防に努めることが大切です。食後3〜30分が、むし歯の発生しやすくなる時間帯です。この時、口の中が酸性に傾き、むし歯菌の活動が活発になります。食事をしたら早めに口の中の汚れを落とすようにしましょう。

3歳でむし歯がある子ども
…26.9%（3歳児健康診査）
小学校でむし歯がある子ども
…30.6%（県平均23.2%）
中一でむし歯がある子ども
…73.6%（県平均44.7%）
（平成18年度歯科検診結果）

80歳以上で、20本以上の歯がある人の割合 ……7.6%
（平成18年庄原市生活習慣病健診）

食後に歯磨きをする人の割合
……………55.2%
（平成18年庄原市生活習慣病健診）

歯間ブラシやデンタルフロス（糸ようじ）を使用している人の割合 ……13.6%
（平成18年庄原市生活習慣病健診）

自分の歯が20本以下の人は、20本以上ある人と比べて、「健康でない」と感じている人の割合が多い
（平成18年庄原市生活習慣に関する調査）

むし歯や歯周病に ならないためには

○毎食後、必ず歯みがきをしましょう

○甘い物は控えめにしましょう

○食べ物をよくかむ習慣をつけましょう

○定期的な歯医者さんのチェックを受けましょう

○舌の清掃もしましょう

○洗口剤ですみずみまで清潔にしましょう



西城支所保健福祉室
保健師
岡田麗華

子どもの救急電話相談



広島県小児科医会、小児夜間急患センターなどの協力を得て、子どもの救急電話相談を実施しています。

夜間や休日に子どもが急病になったとき、すぐに受診させた方がよいのか、翌朝まで待ってもいいか判断に迷いがちです。

そんな時には、まずこちらにご相談ください。

休日は小児科医、平日は看護師が電話で対応します。

相談電話番号

局番内なしの#8000

（携帯電話からも利用できます）

受付時間 19時〜22時

問い合わせ

保健医療課健康推進係

☎0824-727074

